



Metro
Edmonton
Japanese
Community
School

コミュニティースクールニュース 2011年2月号

THE ASSOCIATION OF METRO EDMONTON JAPANESE COMMUNITY SCHOOL

代表者 守田幸男（会長） 9443 Ottewell Road, Edmonton AB T6B 2E1 TEL: 780-466-3278

借用校舎 RICHARD SECORD SCHOOL 4025-117 St

URL: <http://www.ualberta.ca/~tken/MEJCS-index.htm>

<校長からのメッセージ>

暖かい日が続いて、雪がとけて大きな水たまりを作ったかと思えば、厳しい寒さが続いて大きなスケートリンクが出現したり、道路状態が大変悪いですね。皆様運転、歩行十分お気を付けください。とともに、補習校に通う時間帯になっても日が沈まないようになり春が確実に近づいていることも実感できますね。うきうきした気分になってきます。2010年度の補習校もあと四回のクラスを残すのみです。皆さま、明るい気分で有終の美を飾りましょう。

全学年、無事に個人面談を終えたとの報告受けました。来年度に向けてそれぞれのご家庭でいろいろ考えることもあったかと思います。担任とのお話を参考にしっかりと来年を見据えつつ年度末の学習に集中してほしいと思っています。学習に取り組むということ、それはつまり、授業と宿題この二つを指します。もちろん授業が最も大切な部分を占めていますが、宿題のほうも言うまでもなく重要です。2008年度よりこの補習校は、宿題にワークブックを導入しております。これは、それまで教師が宿題を一生懸命作成し採点し、そして返却しても家庭で見直しがあまりされないままになって、宿題の効果が出ていなかったこと、教師陣も宿題作成、採点に準備のほとんどの時間を取られて「教科書を使った効果的な授業」の展開に集中するのが困難であったことなどが理由となって導入に至りました。宿題のやりっぱなしを避けるためにワークブックは、お家でお子様と一緒に答え合わせ、見直しをしてから提出することになっています。そうして初めて、充実した学習活動ができるのです。その点、改めてお願ひ申し上げます。ご存じのことだと思いますが今一度お話しさせていただきました。

各教師の努力によりこの三年間で小学一年生から中学3年生まで各学年、各クラス、教科書を中心とした充実した、かつ魅力的な授業展開を以前に比べてさらに行えるようになったと自負しております。そしてそれは宿題を授業のない日々の重要な教材としてご家庭でご協力いただいていること、教科書をしっかりと中心に置くことで、各教師が独りよがりのクラスをすることなく、それでいて且つ各教師がそれぞれの個性を発揮しながら授業を展開していくと思っています。その結果、このエドモントン補習校では、年々より充実した国語教育を子どもたちに提供できつつあるのではと感じています。ご家庭と学校、または保護者、役員の皆様そして教師達がこうやって力を合わせて、子どもたちの将来に多大な利益をもたらすであろう補習校生活に携わる姿がこれから先もずっとずっと続いていくってほしいと願っています。

二月は、本校で初めてロックダウンの訓練が行われました。

特に保護者の方々にはロックダウン自体が初めてという方々も多かったでしょうし、それに加え今回の訓練は、ダイナミックロックダウンということで、いろいろ戸惑いの部分があったと思います。訓練をしてしまってそこから、問題を見つけいろんなところを学びましょうということですので、この経験をもしもの時にいかせるようにならしめよう。また、これは何回も言っているのですが、本校は、授業時間は、常にドアは施錠され、また玄関口でIDの確認を行うなどしっかりしたシステムをとっておりますので、安心して補習校生活を送れる環境にあるということは忘れないでください。万が一のために学校として準備をしておく必要があるということで訓練をしております。今回のロックダウンにおいては、Jason Lefebvreさんにいろいろご指導、ご協力をいただきました。お礼を申し上げます。ありがとうございました。こうやって、保護者の方々に補習校にいろいろな形でご協力をいただくことができて大変ラッキーだと、そして有り難く思います。このように皆様に支えられて成り立つエドモントン補習校、皆様本当にありがとうございます。そしてこれからもよろしくお願ひいたします。

年度末の最終月、三月は毎週のように行事があります。以下のお知らせをご覧になってください。特に弁論大会は例年学芸会に勝るとも劣らない感動の行事です。ぜひぜひご参観ください。それでは、充実した2010年度最後の月を過ごしましょう。

体験入学・体験入園のご案内

4月から子供さんの入学・入園をご希望の保護者の皆様へ

毎年、幼稚科年中、年長、小学1年の教室の様子を知つてもらうために、それぞれのクラスで、授業体験を実施しています。関心のある方は、子供さんと一緒にご参加ください。学校のことをまだご存じない方もお誘いください。

日時：3月11日（金）6：50～7：20 pm

場所：プリスクール年長者は年中のクラス（002番教室）

年中は年長のクラス（010番教室）

年長は一年生のクラス（012番教室）

～おいでください。

※プリスクール、年中、年長の各学年担当は、当該生徒をPM6：45までに上記教室へ引率願います。

校内弁論大会のご案内

今年は、六年生、中学一年生、そして中学三年生の生徒による校内弁論大会が行われます。生徒達は、冬休みの段階から原稿作りに取り組みこの日のために準備してまいりました。一人一人それぞれユニークな主張を発表します。ぜひ、たくさんの方の保護者の皆様に聞いていただきたいと思います。上記で述べましたが、学芸会に勝るとも劣らない発表の場です。また、高学年について知つていただく良い機会にもなりますので、低学年の保護者の方もお誘い合わせの上、是非ぜひご出席ください。

日時：3月12日（金）6：00～8：30pm
場所：学校体育館

修了式・卒業式のお知らせ

今年度は、修了式とともに、小学校、中学校課程両方の卒業式も執り行います。式は、3月25日（金）に体育館にて行われます。スケジュールは以下のようになっております。今年度は、いろいろ時間がかかることも予想されるため先に式を執り行うことになっています。

6：15～7：45頃 修了式・卒業式
終わり次第～8：45 各教室で修了証書の授与、成績表渡し、クラスパーティーなど。

校長 坂口 宗

<会長からのメッセージ>

相変わらず寒いですね。足元が凍っていてとても滑りやすいので、登下校時は、皆さんお気をつけ下さい。

先週はロックダウンの訓練へのご協力、ありがとうございました。訓練の結果、以下2点の変更点、及び注意点が浮上しましたので報告します。

1. 危険な不審者の侵入など、**ロックダウンの対象となる異常に気付いた人はまず、常駐のカストディアンに連絡し、ロックダウンのコールを依頼して下さい。**
2. 体育館及び図書にいる人は、スタッフルームに避難する様にして下さい。

上記1.は当初、会長が担当役員へ連絡する事にしてましたが、校内放送に使用可能な電話機がジェネラルオフィス内の1台のみで、この部屋の入り口は常時施錠されており、鍵はカストディアンしか持っていないので、迅速にコール出来る様、ルールを変更します。2.は、当初予定していた避難場所が使用困難と判明した為、変更します。

注意点としては、予定避難場所が施錠されていた為入ればに長時間、廊下で右往左往している人が大勢いましたが、これは非常に危険です。この場合、最寄の避難可能な部屋をノックして自分の名前と状況を言ってドアを開けてもらう、部屋の中の人も状況を適切に判断して必要ならドアを開ける、など、お互いに臨機応変な対応が必要です。また、スタッフルーム北入口側の鍵がかかっていましたでした。コールがあった場合、最もドアの近

くにいる大人が約20秒間、外を確認して、避難者がいなければドアを確実にロックする必要があります。実際、不測の事態は十分起ります。このような場合は保護者がリーダーシップを發揮し、率先して行動して下さい。

訓練結果を踏まえ、先日配信したロックダウンマニュアルを訂正して別途再配布します。また、事前の連絡なしに再度訓練を予定していますのでヨロシク。

会長 守田 幸男

<保護者便り>

こんにちは、ウォン（黒木）と申します。
娘の麗月（れいな）が年長組でお世話になっています。
学校に通い始めたてのころは、親子ともに慣れないことが多かったのですが、良いクラスメート、親御さん、先生方に恵まれ楽しく通わさせていただいています。
特に今の年長組では、二人の先生方に見守られながら、お友達とも楽しく学んだり、遊んだりしてくれているようでとてもうれしく思います。
大人の私でも、楽しみながらではないと何事も続かないように思います。娘にはゆっくりのペースでも、楽しく日本語を学んでいってもらいたいと思います。
これからも色々とお世話になる事があると思いますが、親子共々、よろしくおねがい致します。

黒木美美（よしみ）

皆さん、こんにちは。マロンと申します。
現在、長男が年長組、長女がプリスクールでお世話になっています。補習校に通い始めたのは約3年前、息子がプリスクールの時からです。

当時の目標は将来子供が日本にいる私の両親と日本語で会話が出来ることでした。

その後、年中、年長と学年が上がるにつれ宿題の量も増え、文字を書くことも多くなり、「今日は宿題やりたくない」、「やらないなら今週は学校お休みする?」、それとも、もうやめちゃう?」、「でも学校は好きだから行きたい、やめたくない」という私と息子とのやり取りが増えました。私たち親にとっても往復約2時間の通学時間のことや、時間帯を考えると、無理に押しつけてまで子供を学校に行かせる必要があるのか考えさせられた時期もありました。

そんな中、運動会、習字、始・終業式等々の学校行事はもちろんのこと、普段の授業を通して家庭単位ではなくなかなか触れることの出来ない日本文化を子供が楽しく体験できるのも学校に属しているからこそなのだと実感しました。また、友達と一緒に学べること、毎週たくさんの本を借りられること、親にとっても良い情報交換の場所である補習校に通えるということはとても恵まれているということに気づきました。

運良く息子も年長組の2学期が始まった頃からようやくエンジンがかかりだし、字を書くことへの抵抗もだいぶ和らいできました。

今では2歳の娘も息子が話す日本語を真似して話してみたり、プリスクールで習った手遊び唄をしたり、借りてきた本やビデオを見ながら日本語を自然に楽しく受け入れているようです。そして二人とも毎週金曜日補習校

に行くのを楽しみにしています。

今のところ3年前の目標は何とか達成しつつあるので、今度は文字を使って日本の両親と手紙のやり取りが出来るようになればいいなと思っています。

日本語の習得は山あり谷ありだと思いますが、それでも毎年少しずつ目標のレベルを上げられるように親子で努力していきたいと思います。

皆さん、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

マロン真佐子

日本からエドモントンに移住し、早いもので3年が経ちました。プレイスchoolから通い始めた娘も今では年中組でひらがな、そして一部のカタカナも書けるまで成長しました。

移住当時は英語を殆ど知らなかった娘も、今では英語交じりの日本語を話すようになり、英単語を日本語に言い換えさせるのに母親の私は必死です。

年中組で提出する宿題の一部に絵日記が毎週あります。その絵日記に書く文章も一学期は全く書けなかつたのが、今では言いたいことがわかる文章にまで上達しました。今後も日本語学習、少しずつでも継続しながら、そして楽しみながら取り組みたいと思っています。

ソイヤー久美子

<授業日変更のお知らせ>

3月4日(金)は、Richard Secord School の PD Day ですので、日本語学校は**3月2日(木)**に変更になります。皆様、お間違いのないように登校してください。

<来年度の役員募集>

来年度の役員を募集します。希望される方は、**3月10日までに**守田までEメールで連絡下さい。是非皆さんご応募下さい。既に役員より個別にお聞きしている方もいますが、上記期日までに応募がなかった場合は役員会より適任者を推薦させて頂きます。

<ボランティア募集>

会則と校則の整理、ストラテイジックプランニング、奨学金コミティーに協力してくださるボランティアのある方を募集しています。詳細は後日発表します。興味のある方はブルースさんまでお知らせください。

bruce@interbauu.com

<3月と4月の当番

/Parent Duty shifts Mar/April>

3月2日(水) 森(A)、長田(B)

11日 大場(A)、ソルティス(B)

18日 王(A)、吉田(B)

25日 根本(A)、阿部(B)

4月8日 開出 フロメント

15日 滝田 シンクレア

21日(木:未定) ヴァン キャンベル

29日 小林 茲田

皆様のご協力で今年度もそつなく学校運営が出来ました。ありがとうございました。

さて、今年度の当番の動向を表にしました。25日に玄関に掲示しますのでご覧ください。

役員会の規定により、役員・教師・職員として働いている方は当番を免除されています。

この当番表はそのまま、来年度に引き継がれます。当番表の作成は、事務係のダンウォルドさんがたつていますので質問、疑問があればお知らせください。

新しく当番の仕事内容を改正しました。(今月号のニュースレターの添付参照) 当番の方は必ず前もって内容を確認してください。

学校の安全確保のため、当番のセーフティーベストの着用をお願いします。

<ニュースレターについて>

ニュースレターへの記事の掲載をご希望の方は、担当の山本 (edjpschool@gmail.com) までご連絡下さい。投稿の締切りは第3金曜日、発行は第4週です。

スクールニュース校正 アディソン千恵子

編集 山本 奈穂子

